

月刊



平成25年12月1日発行 通巻215号
 昭和40年8月21日第3種郵便物認可
 発行/公益社団法人 滋賀県建築士会
 〒520-0801
 滋賀県大津市におの浜1-1-18 建設会館 3F
 TEL077-522-1615 / FAX077-523-1602

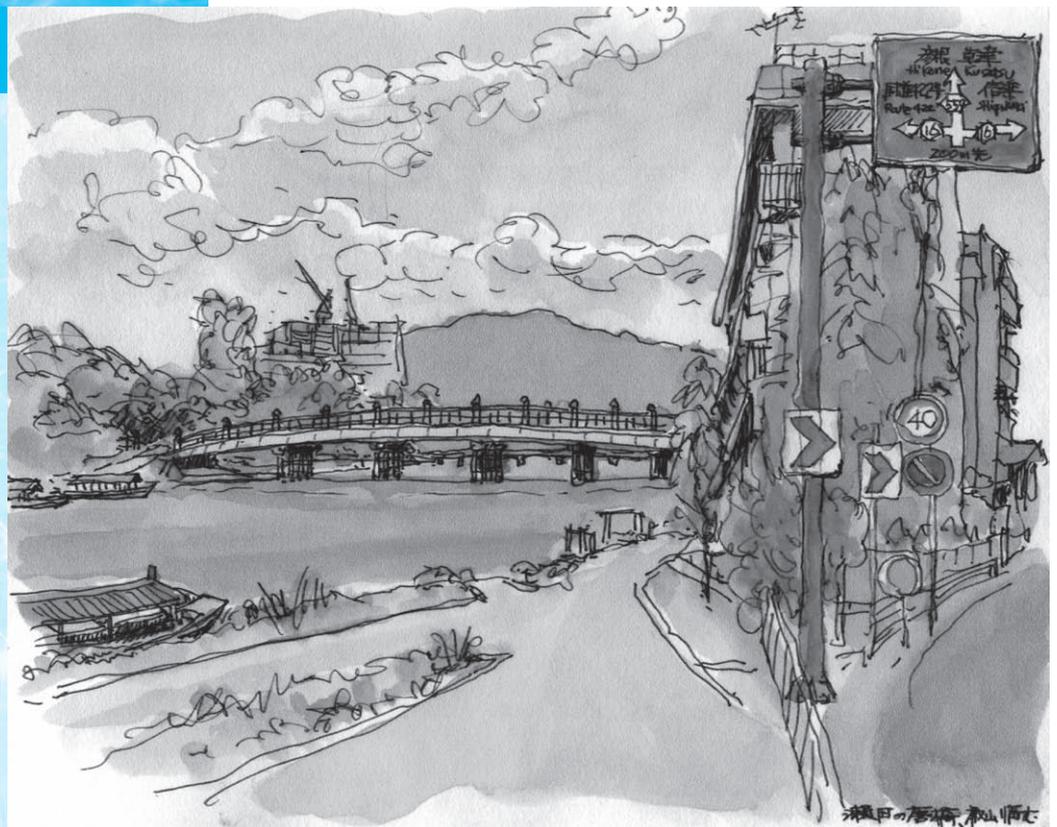
公益社団法人 滋賀県建築士会

URL : <http://www.kentikushikai.jp/> mail : shiga-sa@mx.bw.dream.jp

湖国が滋る・水と緑の街づくり

CONTENTS

- ・青年委員会
『研修旅行 2014 in 広島』の
ご案内 2
- ・女性委員会
DoシリーズNo.65 コミュニケーション
スキルを高めよう! 3
- ・青年委員会
第1回 青年交流会
～話して広がる青年建築士の輪～
- ・まちづくり委員会
高校生の「建築甲子園」
滋賀県予選報告 4
- ・女性委員会
平成25年度 近畿建築士会協議会
女性部会 合同見学会「京都大学
近代建築見学会」参加報告
- ・まちづくり委員会
第5回「未来の家」「未来のまち」
子ども立体作品展と第7回「建築士」
フェスティバルのお知らせ 5
- ・青年委員会
家族親睦旅行 岸和田だんじり匠の
技と関西空港の裏側を見学しよう!!
事業報告
- ・情報広報委員会
フォトコン作品募集 6
- ・青年委員会
あーき塾2013 スピードスケッチ・
パスセミナー 事業報告
- ・アイ・湖国びと 7
- ・機関誌「家」2014号「会員の声」
原稿募集 8
- ・渉外事業委員会
平成25年度 第4期 一級、二級、
木造建築士 定期講習のお知らせ
- ・12月の暦
- ・足のむくま 近江再発見 第15回



瀬田の唐橋

度々、この月刊「家」でも『瀬田の唐橋』は取り上げているが、今回のイラストのアングルは定番とされている構図とは違う。さながら毎年3月に開催されている「びわこ毎日マラソン」のランナーの目線を参考にしたかのよう。

また「瀬田の唐橋」が観光の名所としての成り立ちにくいのは、あまりの交通渋滞が原因で観光バスが寄り付けず、さらにスケジュールが組みにくいとか。時代は変われど今も昔も現役であり続けるが為の弊害なのであろうか。(最寄り駅:京阪電気鉄道 大津線 唐橋前駅)



ええじゃん 広島県 !!



地球上にある動く素材（太陽や風、水）と動かない素材（地形）を調和させる建築家・三分一博志氏設計の宮島弥山展望台に登ります。近代的な建築から少し離れ、自然素材を感じられる場所、そして、瀬戸内海を360°見渡せる絶景をお楽しみ下さい。また、旬の食材・牡蠣や海鮮、広島焼きなどの美味しいグルメを満喫し、忙しい日常から少し離れ、心身ともにリフレッシュしましょう！



日 程：平成26年 1月25日(土)～26日(日)

行 き 先：宮島弥山展望台・大和ミュージアム・広島市西消防署等

募集人数：40名（会員及び家族会員）

CPD単位：5単位（予定）

参加費：会員 30,000円 会員御家族 40,000円

申し込み：下記の申し込み用紙に必要事項をご記入の上、建築士会事務局へFAXをお願いします。

締め切り：平成25年12月20日(金) ※ただし、定員になり次第締め切ります。

※参加者には、後日、FAXまたはメールにて詳細をお知らせいたします。

◆**行程（予定）** ※気象条件・交通機関の都合により変更になる場合があります。

集合場所：JR新大阪駅

1月25日(土)

新大阪発（09：05）＝ 広島駅着：昼食 ＝ 宮島口港 ＝ 宮島港 ＝ 宮島ロープウェイ ＝ 【研修】宮島弥山展望休憩所 ＝ 宮島ロープウェイ ＝ 宮島港 ＝ 宮島口港 ＝ 宿泊ホテル東急ビスフォート広島 ＝ 夕食

1月26日(日)

ホテル発（9：00）＝ てつのかじら館・大和ミュージアム ＝ 宇品・牡蠣海道：昼食 ＝ 【研修】広島西消防署 ＝ 平和記念館 ＝ 広島駅 ＝ 新大阪駅（17：25）

青年委員会 『研修旅行 2014 in 広島』のご案内 参加申込用紙

お名前(フリガナ)	住 所	連絡先	会員・御家族	宿泊部屋の希望 (いずれかに○記入)
	〒	CPD番号 FAXまたはE-mail 当日連絡先(携帯電話等)	会員 ・ 御家族	シングル ・ ツイン
	〒	CPD番号 FAXまたはE-mail 当日連絡先(携帯電話等)	会員 ・ 御家族	シングル ・ ツイン

お申し込みはFAXにて… 公益社団法人 滋賀県建築士会 事務局 (FAX.077-523-1602) (お問い合わせは… TEL.077-522-1615)



私たちは日々の職務において、会議や打ち合わせなど様々な場面で、様々な方々と関わり合いを持ちます。生活の場のコミュニケーションにおいても然りです。「第一印象は出会ってから6～30秒の間に決まってしまう」、「人間の情報収集は視覚によるものが83%を占める」と言われている一方、話し方や表情などでもその印象は変わってきます。建築士として、一社会人として、自分らしさをアピールしながら円滑なコミュニケーションをはかれるスキルを身につけることはとても重要なことなのです。

今回は、企業向けにスタイリングアドバイザー、イメージコンサルタントプロとして活躍されている講師をお迎えし、その極意を学びたいと思います。明るく良好な人間関係を構築したい方、男性、女性関係なくご参加ください。

開催日時：平成26年1月11日(土) 第一部 13:30～15:00 講演会 第二部 15:00～16:00 交流会

場 所：レストラン ヴェルサーレ

〒525-0046 滋賀県草津市追分町丸尾1000-1 tel. 077-565-6802

参加費：第一部 講演会 無料 ※第二部 交流会はお茶代を頂戴いたします。

申込締切日：平成25年12月20日(金) CPD単位：2単位(予定)

講師の紹介：吉原 三鈴(株)アメリティアラ 代表/ビューティースマイルデザインングプロ認定取得

クリエイティブボディデザインングプロ認定取得/カラー&イメージコンサルタントプロ認定取得

女性委員会 DoシリーズNo.65 コミュニケーションスキルを高めよう! 参加申込用紙

会員/会員外	お名前	当日連絡先(携帯TEL)	FAXまたはメールアドレス
会 員・会員外			
会 員・会員外			

お申し込みはFAXにて… 公益社団法人 滋賀県建築士会 事務局 (FAX.077-523-1602) (お問い合わせは… TEL.077-522-1615)

青年委員会

第1回 青年交流会 ～ 話して広がる青年建築士の輪 ～

開催日時：2014年3月1日(土) 18時30分～21時00分

開催場所：ホテルニューオウミ (場合により変更があります) 滋賀県近江八幡市鷹飼町1481

参加費：¥3,000円/人

内 容：18時30分 受付開始
19時00分 開会
19時35分 青年委員会活動紹介
19時40分 ご歓談
20時20分 お楽しみイベント
21時00分 閉会

参加資格：青年建築士(40才以下)(男女は問いません)
(会員外の建築士も参加可能ですので、お問い合わせの上、ご参加して下さい)

定 員：60名(定員になり次第締め切ります。)

持 ち 物：名刺、ボールペン

『話して広がる青年建築士の輪』と題しまして、第1回青年交流会を開催いたします。業界の身近な話題から知っているようで知らない事。設計・施工での疑問点。会社では、聞きたくても聞けない事。今さら聞けない建築技術の疑問点。

たくさんの仲間をつくり意見交換し、建築士の輪を大きく広げましょう。

第1回 青年交流会 ～ 話して広がる青年建築士の輪 ～ 参加申込用紙

地区名	お名前	連絡先(TEL)	連絡先(メールアドレス)	会員/会員外
				会員・会員外
				会員・会員外

お申し込みはFAXにて… 公益社団法人 滋賀県建築士会 事務局 (FAX.077-523-1602) (お問い合わせは… TEL.077-522-1615)

今回は、滋賀県立八幡工業高等学校、滋賀県立安曇川高等学校の2校の応募があり、去る平成25年11月13日審査会を開催し、慎重審議の結果、八幡工業高校の作品「中山道」が県予選優勝となり全国大会に推薦することになりました。

滋賀県代表校は、第1回の「建築甲子園」で全国優勝、第2回、第3回は準優勝という快挙を成し遂げています。

これは、滋賀県建築士会にとっても何物にも変えがたい荣誉であり、誇りであります。

今回第4回応募作品も両作品とも素晴らしい作品であり、全国大会においても優秀な成績を期待するところです。



審査風景写真



作品

平成25年度 近畿建築士会協議会女性部会 合同見学会 「京都大学近代建築見学会」 参加報告

本年度の近建女合同見学会は、京都府建築士会担当で京都市左京区百万遍に位置する京都大学で開催されました。

秋晴れの連休初日の11月2日、滋賀県からは3名の会員が参加し、楽しく有意義な一日を過ごしました。

午前中は、最初に、京大構内の芝蘭会館別館で、京都大学大学院工学研究科建築学専攻 教授 高田光雄氏による「京都大学における住宅研究」と題した講演を拝聴しました。

過去京大の教授を歴任された、武田五一氏・藤井厚二氏・西山卯三氏による近代住宅の研究についての講演でした。

次に、京都工芸繊維大学大学院工芸科学研究科 教授 石田潤一郎氏による「京都大学キャンパスの近代建築」と題した講演を拝聴しました。こちらは午後から見学する、京大に現存する数々の建物について、時代と設計者を踏まえてお話くださいました。

午後からは、旧第三高等学校物理学実験場・土木工学教室本館・文学部陳列館・旧付属図書館事務室などの煉瓦建築、時計台、農学部演習林事務室などを、両教授の解説の下見学しました。

解散の後にも希望者に、近隣に位置する 東アジア人文情報学研究センター等を案内していただき、充実した見学会を終えました。

京都府建築士会の衛藤会長もこちらが母校という事もあり、学生時代をすごした学舎を懐かしんで、最後まで楽しまれていた様子でした。

歴史ある大学の時間を経た建築を堪能し、近畿各県の女性建築士と交流できた、素敵な一日となりました。

(S.O)



第5回「未来の家」「未来のまち」子ども立体作品展と 第7回「建築士」フェスティバルのお知らせ

県内幼稚園の方々、各関係者の皆様にご協力いただき、ご好評いただいている「未来の家」「未来のまち」子供立体作品展も、第5回を開催させて頂くこととなりました。

今回も、イオンモール草津店 イオンホールにて開催いたします。

また、今回も第7回「建築士」フェスティバルも同時開催とし、より一層、滋賀県民の皆様に、(公社)滋賀県建築士会の存在をアピールすると共に建築士の役割を知って頂きたいと思えます。

第5回「未来の家」「未来のまち」 子ども立体作品展

平成26年2月1日(土)～2日(日)
午前10:00から午後5:00まで
イオンモール草津店 イオンホール(2階ダイソー横)



第7回「建築士」フェスティバル

平成26年2月1日(土)
午前10:00～午後3:30まで
イオンモール草津店 1階セントラルコート



家族親睦旅行 岸和田だんじり匠の技と 関西空港の裏側を見学しよう!! 事業報告

去る11月2日(土)、毎年恒例の青年委員会主催家族親睦旅行を開催致しました。

午前中は、岸和田市のだんじり会館で約300年の歴史を持つ祭りと伝統的な彫刻師の匠な技を見学しました。華やかなだんじりの飾りと構造、また大型マルチビジョンによる映像で祭りの熱気と迫力・力強さを体感出来ました。昼食は関西空港内のホテル日航関西空港でバイキング。お腹いっぱいのお食事を楽しみました。

午後は、通常入る事が出来ない関西空港航空保安区域内に入り、空港の裏側を車窓より見学しました。また北進入灯付近ではバスを降りて飛び立つ飛行機の真下に立ち、離陸の迫りに圧倒され貴重な体験ができました。帰りの車中では短い時間でしたがビンゴゲームを行い、わくわくドキドキ楽しむ事ができました。旅を通じて会員・会員家族の親睦を深める事が出来ました。



フォトコン作品募集

(公社) 滋賀県建築士会では、フォトコンテストを開催いたします。会員のみならずの自慢の作品をお待ちしております。

作品のテーマ

「建築とスポーツ」
「フリー」(風景・建物などテーマは問いません)

応募資格

特に制限は致しません。但し、作品は自作に限ります。

応募作品

4つ切(カラー・モノクロ)、ワイドタイプ可、作品は未発表のものに限ります。
また撮影時期、応募点数は問いません。

表彰

*大賞賞金1万円 *入選賞金5千円

募集期間

平成25年11月~12月

審査

イオンモール草津にて展示し、一般の人の投票によります。

発表

平成26年5月ごろに、機関誌「家」及び滋賀県建築士会ホームページにて発表
(<http://www.kentikushikai.jp/>)

応募方法

下記応募票に必要事項をご記入いただき、作品の裏面に糊付けの上、(公社) 滋賀県建築士会事務局までご持参いただくか、郵送にてお送りください。

送り先

〒520-0801 大津市におの浜1-1-18 建設会館3階
(公社) 滋賀県建築士会「フォトコン係」 TEL. 077-522-1615

応募細則

1. 入選作品の著作権は、主催者に帰属します。選外作品であっても使用することがあります。肖像権などについては、応募者の責任に於いて了解が得られているものとします。
2. 応募作品は返却いたしません。ただし、返却希望者は郵便切手(500円分)を同封頂ければ返却いたします。
3. 応募票に記載された個人情報、当コンテスト以外には使用いたしません。
4. 応募は会員・一般とさせていただきます。

主催団体

公益社団法人滋賀県建築士会



2013年大賞「玄燈の調べ」

公益社団法人滋賀県建築士会2014年フォトコンテスト応募票			
作品名		テーマ	
コメント			
応募者氏名		撮影場所	
会員氏名		撮影年	
住所	〒	連絡先TEL	

青年委員会

あーき塾2013 スピードスケッチ・パースセミナー 事業報告

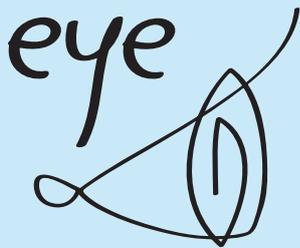
10月26日(土)長浜ドーム宿泊研修館にて、あーき塾2013スピードスケッチ・パースセミナーを湖北地区委員会と協力して開催いたしました。

講師にスケッチ絵話検定創設者の長谷川矩祥先生をお招きし、「どんな人でも、お客様の目の前で、ささっと、必ず描けるようになる」と評判の実践で役立つテクニックを分かりやすく教えて頂きました。

研修の最後には、長谷川先生にスケッチ・色づけの実演をして頂き、長時間にもかかわらず、最後まで楽しく学ぶことができ、大変有意義なセミナーとなりました。

当日は台風の影響が心配されましたが、会場には会員をはじめ会員外の方にも多数ご参加頂きましたことをここにお礼申し上げます。今後とも青年らしい視点でセミナーを開催していきたいと思っております。





— アイ・湖国びとの愛情視線 —

モールアーティスト
第19回 北中 敦さん

建築的思考で生む 新たなものづくり



きたなか あつし
北中 敦さん

1971年奈良市生まれ。父親の仕事の関係で中学生の時に津市に転居した。神戸大学建築学科卒。勘の良さに自信ありと言い、「一石三鳥」を座右の銘に新しいことにチャレンジしている。草津市渋川在住。

手芸用のカラーモールで犬や猫、パンダなどのマスコットを作るモールアーティストとして活躍している。簡単に作れるようキット化した作品は、初めてでも気軽に楽しめる人気を呼び、新聞や雑誌、テレビでも紹介されている。番組出演や本の出版、モールアートのワークショップイベントやインストラクター養成講座の開催などで日々、全国を飛び回っている。

「モノを作るのはもともと好きで学園祭の準備なども張り切ってやるタイプでした。高校時代、親が家を建てたのをきっかけに建築に興味を持つようになり、設計士を目指して大学に進みました」。神戸大で建築を学び、大学院生の時に阪神・淡路大震災を経験。卒業後、設計事務所に就職して神戸市長田区の再開発事業に関わった。長期的なまちづくりに取り組むなか、住民との親睦を図るワークショップで木材と帆布を使った椅子を考案、製作してその日に持ち帰ってもらえるようにした。「一緒に作っていると相手の気持ちもよく分かるし、完成した椅子を喜んでくれ、そのダイレクトな反応がうれしかった。



大人気のモールアートワークショップ。11月、北海道の十勝川温泉では150人が参加した。

まちづくりは成果が表れるまで時間がかかります。正直、すぐ結果が分かる方が好きな性格。もっと自分に合った仕事があるのではないかと思うようになりました」

20代後半、新しいことを始めてみようと思いつき、地域ポータルサイトの運営やグラフィックデザイン、WEBデザインなど様々な仕事に挑戦した。誰かに教わるのではなく、すべて独学で自分のやり方を見つけていった。「何かに取り組む時、いつも思考のベースになったのは建築的なものの考え方でした。例えばWEBデザイン。サイトは土地、ホームページは家、トップページエントランスは玄関という具合に、用語の中にも建築と共通する言葉があって親和性が高い。建物を作る時と同じように、現場のこと、使う人の年齢、趣向、ライフスタイルといったものを分析してデザインし、構築していく。現場管理の経験が仕事の進め方にすごく役立っています」

2010年に独立して“デザインとアイデアで課題を解決する”をテーマにした商業デザインの会社を設立。モールアートの仕事をしながら様々な業種のクライアントから依頼を受けている。彦根市の木材会社と共同で国産木材の流通を目的にした商品開発にも取り組んでおり、組み立て式で作れる店舗ブースのキットをデザイン。数時間あれば設置でき、住宅の間仕切りにも活用できるようになっている。「これからも色々なことに出会うと思いますが、今はモールアートを広めていきたいという気持ちが強い。ベトナムの子ども番組でも作り方を教える予定で、折り紙に匹敵する日本の手作りアートとして海外に広めていきたい。もちろん、建築的思考で取り組むというベースは同じです」

(取材：M・Y)



カラーモールで作る愛らしいマスコットたち

機関誌「家」2014年号に掲載します『会員の声』の原稿を募集いたします。

日常業務や社会のこと、趣味や家族など内容は問いません。写真・資料等を含む1600字程度で原稿をお寄せください。
詳しくは、(公社)滋賀県建築士会事務局までお問い合わせください。

平成20年11月28日に施行された新建築士法の規定により、建築士事務所に所属する一級建築士、二級建築士又は木造建築士の方は、3年毎に国土交通大臣の登録を受けた登録講習機関が行う、一級建築士定期講習、二級建築士定期講習又は木造建築士定期講習を受ける事が義務付けられています。(なお、施行日以降に建築士試験に合格した方で建築士事務所に所属した建築士の方は、その合格日の属する年度の翌年度の開始の日から起算して3年以内に建築士定期講習を受講すればよいこととなります。)

【講習日・講習会場について】

平成25年度 第4期 講習日：3月19日(水) 講習会場：ビバシティ彦根

受講手数料 (テキスト代含む)：12,900円 (消費税含む)

受付期間：平成25年12月1日～平成26年2月28日まで (但し定員になり次第受付期間中であってもお切りします。)

受講申込関係書類の配布・申込みにつきましては、

公益社団法人 滋賀県建築士会 〒520-0801 大津市におの浜1-1-18 滋賀県建設会館3階

TEL 077-522-1615

にお問合せ下さい。

12月の暦

1	日	友引		10	火	赤口		20	金	仏滅	
2	月	先負		11	水	先勝		21	土	大安	
3	火	大安		12	木	友引		22	日	赤口	
4	水	赤口		13	金	先負	青年委員会	23	月	先勝	天皇誕生日
5	木	先勝	四役会、理事会 米原市大原小学校総合学習 二級・木造建築士試験発表 表予定	14	土	仏滅	滋賀県の木でつくる応急 仮設住宅のアイデアコン ペ審査・発表	24	火	友引	
				15	日	大安		25	水	先負	
6	金	友引		16	月	赤口		26	木	仏滅	
7	土	先負	近建祭	17	火	先勝		27	金	大安	
8	日	仏滅		18	水	友引	第3期 定期講習(ピアザ淡海)	28	土	赤口	
9	月	大安	情報広報委員会	19	木	先負	一級建築士試験発表予定	29	日	先勝	
								30	月	友引	
								31	火	先負	

足のむくまま 近江再発見 瀬田の唐橋

ここ近年、瀬田の唐橋を巡る話題は豊富で、「色の塗り替え」は大きな論争となり、また10月には東西両軍に分かれての「大綱引き合戦」、盛大な催しとなった。

くわえて長年、橋上が夜間になると暗く歩行者には不評であったが、歩車分離帯の上にLED照明を設置することで解消。(名勝であるが故、簡単に街灯が設置出来ず間接照明のような形態に至ったとのこと。)

観光資源というよりは、交通の要衝としての位置付けが大きいだけに「保存」ではなく時代にあわせて変化せざるをえないのが実状のようだ。

[写真提供：(有)フォトハウスアワズ 池田 八重氏

〒520-0836 大津市杉浦町7-11 TEL 077-537-3217]



塗替前の唐橋